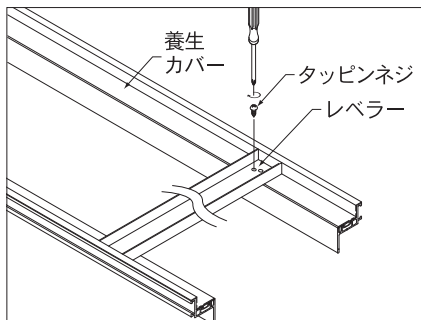
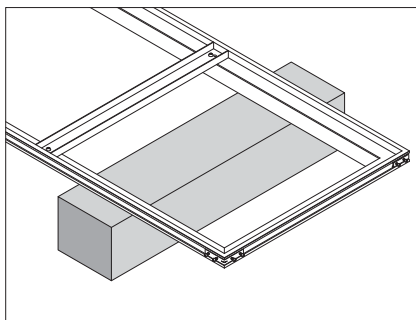


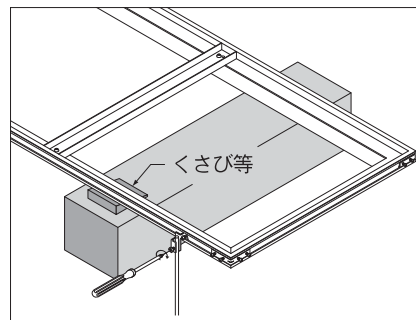
打込型ピット受枠 施工要領



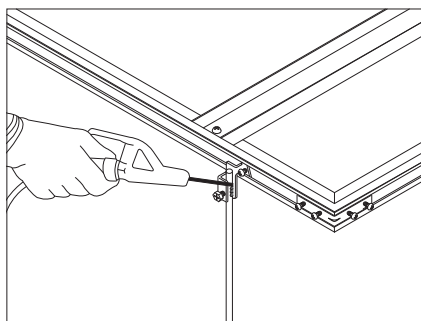
1 受枠に養生カバーを貼り付け、レベラーをタッピンネジで固定します。
※注1 (SF※※Dの場合、タッピンネジ用のφ3.4の下穴加工を受枠に行ってください。)



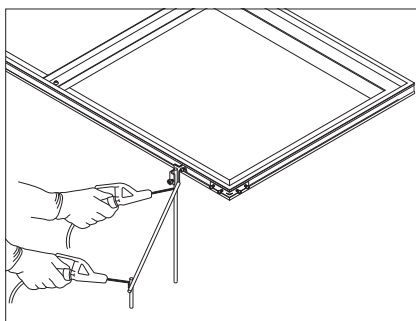
2 コンクリートブロック、角材などを用いて、およそのレベルを出し、その上に受枠を載せます。



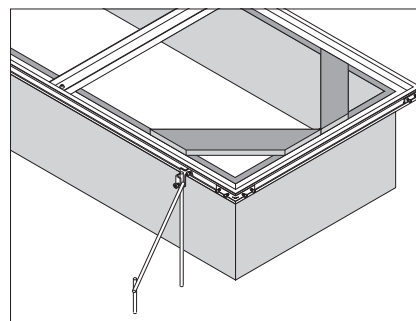
3 くさび等を受枠の下に挿入することにより微調整を行い、正確なレベルを出します。その後、アンカーを鉄筋にネジで仮固定します。



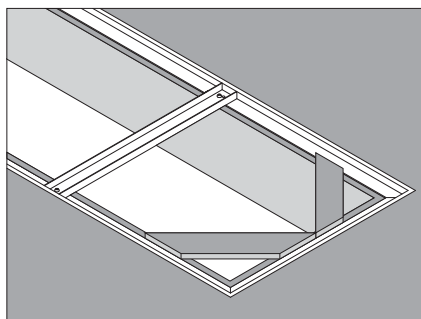
4 アンカーと鉄筋を溶接固定します。



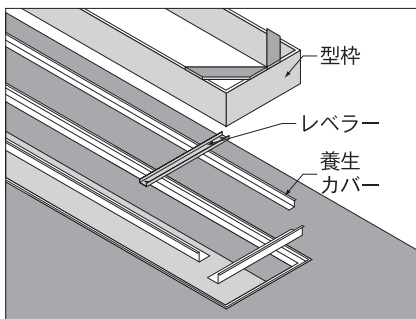
5 補強筋を溶接します。



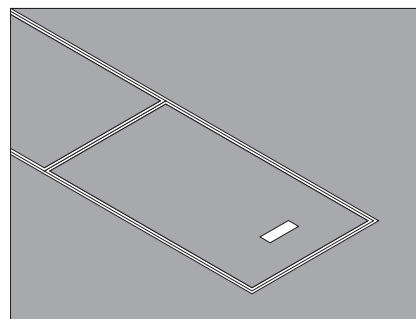
6 ピット側に型枠を組みます。



7 コンクリートを打設します。



8 コンクリートの硬化後、型枠、レベラー、養生カバーを外します。



9 床仕上げを行い、蓋を受枠に載せ施工完了。

※注1 レベラー(幅決め材)の取付について

レベラー(幅決め材)は、アルミニウム製受枠とステンレス製受枠で、タッピンネジで固定する穴の位置が異なりますのでご注意ください。

固定用穴には、AL(アルミニウム製)・SUS(ステンレス製)の刻印があります。

